



やる気と笑顔にあふれ ともにかがやく 学校をめざして

# 曾根小だより

HP <http://www.nishikawa-sone-e.city-niigata.ed.jp/>

新潟市立曾根小学校  
新潟市西蒲区曾根 750 番地  
全校児童 172 名（家庭数 138）  
令和 7 年 1 0 月 1 0 日発行



## 「学びに向かう力、人間性」を育てる



校長 古井丸 裕三

前期の終業式を迎えました。4月の始業式から数えて104日目です。10月14日から始まる後期の授業日数は97日ですから、学年の半分以上が過ぎたことになります。時がたつのはあっという間です。

本日、各学級で通知表を渡しました。この機会に親子で「フィードバック」の時間を設け、子どもに自分の成長を自覚させ、後期に向けて「もっと成長したい」という気持ちを高めていただければと思います。

「フィードバック」とは、評価の結果を確認するだけでなく、「どこができていたのか？どこでつまづいたのか？」を整理し、次の目標に向かって軌道修正をすることです。よい結果が出ていることは、「今回うまくいったのはどうしてかな？」と、その理由を子どもに聞いてみてください。そして、「それがよかったのかもね。この調子で続けていこうね。」と次につなげるよう声をかけてください。もし、本人がよさに気づいていなかったら、「毎日〇〇していたのがよかったのかもね。」と言付け加えてみてはいかがでしょうか。

一方、結果がよくなかったことについては、「どうしてこんな結果になったの!？」と問い詰めたくなる気持ちをぐっとこらえ、「何が原因だったと思う？」と優しく聞いてみてください。（口を閉ざしてしまっただけは何にもなりませんから「優しく」です）。子どもが自分の行動を振り返り、自分の言葉で語ることは、自己理解につながる大切なプロセスです。自己理解は、さらに自己肯定感（自己効力感・自己有用感）へとつながります。学習の結果だけでなく、取組の過程や生活習慣についても振り返りができるようにお願いいたします。

さて、少し前のことになりますが、2025年度の「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。この調査は、毎年、小学6年生と中学3年生を対象に行われているものです。結果について様々な分析が行われていますが、全国的に見ると小学校では前年度と比べて国語、算数の平均正答率が低下していること、全ての学習の基盤となる「学びへの意欲」が低下していることが懸念されています。

曾根小学校の国語、算数の平均正答率は、前年度よりも上昇しました。そのことは喜ばしいことですが「学びへの意欲」については、やはり心配な面があります。各学年の教室をのぞいてみると、机にうつ伏せになっている、学習用具で遊んでいる、自分の席から離れている、「やりたくないから」と言って取り組まない、そんな「学びへの意欲」を失い、学習に集中して取り組むことができない子どもの姿が一部に見られます。学級担任も指導に苦慮していますが、ご家庭でも子育てについて困っていないか心配になります。「学びへの意欲」の差は、そのまま学力差へとつながります。そして、そのような一部の子どもの行動が、他の子の「学びへの意欲」を低下させ、学級全体の「やる気と笑顔」を失わせます。これは大きな問題です。

「学びへの意欲」を失う子どもたちに対して、学校教育の努力はもちろん不可欠です。文部科学省は、より良い人生を送るために必要な資質・能力として、「学びに向かう力、人間性」「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」を挙げ、学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」による授業改善が、課題の解決に大きな役割を果たすと述べています。そのことを受け、教職員は、子どもたちが分かる・できる楽しさを感じる授業を目ざし、使命感とやりがいをもって日々の教材研究や授業準備に取り組んでいます。

しかし、それらの資質・能力を学校教育の力だけで育てることは難しいのではないかと感じる場合があります。特に、「学びへの意欲」を含む「学びに向かう力、人間性」については、身近な大人である保護者の「学ぶことへの関心」や「学ぼうとする姿勢」が大きく影響すると言われていれます。保護者のみなさんから、子どもたちに学ぶ意義や目的、学ぶことが将来にどうつながるかについて、自らの経験を踏まえて話していただき、「学びへの意欲」を育てるためのご協力をいただければと思います。

曾根小学校は、「やる気と笑顔にあふれ、ともにかがやく」子どもを育てることを目指しています。自らがかがやかせる努力はもちろんのこと、周りの人がかがやかせる行動ができる子どもを育てたいと思います。

前期のご厚情とご協力に対し、心より感謝申し上げます。後期も、子どもたちの健やかな成長のために、「ともに子どもを育てるパートナー」として変わらぬご支援をお願いいたします。

### ◆ 5年 自然体験教室 新潟県少年自然の家(胎内市) 9月10日・11日



雨天のため、夜のキャンプファイヤーが屋内でのキャンドルサービスに変更になりましたが、その他の活動は予定通り行うことができました。計画が変更になっても柔軟に行動できる姿や友達への心遣いを忘れず自分たちで楽しい時間を作ろうとする姿に、5年生の大きな成長を感じました。すばらしい2日間になりました。

### ◆ 全校歩き遠足 上堰潟公園 9月26日



20名を超える地域のボランティアのみなさんと、上堰潟公園までの約6kmの道のりを歩きました。「疲れた～」と言っていた子どもたちも、お弁当を食べるとすっかり元気を取り戻し、縦割り班の友だちと楽しく遊んでいました。

### ◆ 5年 総合的な学習 稲刈り体験 9月30日



田んぼを提供してくださった青柳勝也さんをはじめ、地域の農家のみなさんから教えていただき、楽しく稲を刈り取りました。収穫の喜びを感じながら活動することができました。また、PTA 行事として保護者のみなさんからも大勢参加していただきました。